省エネ設備改修にかかる補助金（R5年度補正予算・R6年度本予算）

〔2024年7月12日現在〕　*斜字：現時点では詳細不明のためR5年度の内容を記載*

省庁	事業名 赤字：公募中 青字：準備中	予算額	補助内容	補助金執行団体/県市町担当課	補助率	補助額	申請期間〔R6〕 赤字：公募中、青字：準備中 *斜字は公募前より昨年度の参考*	対象設備												対象		対象用途							
								空調	給湯	照明	ボイラ	変圧器	冷設	ｺﾝﾌﾟﾚｯｻ	断熱	太陽光	蓄電池	発電機	他	新設	既存	工場	事務所	店舗	ホテル	病院 福祉	学校	住宅
経済 産業省	**省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業費**	910億円 〔R5補正〕 ※4か年で2,025億円の債務負担	(Ⅰ)工場・事業場型：工場・事業場全体で大幅な省エネ化を図るものを補助 (I-a) 先進設備・システムの導入　エネルギー消費原単位改善率15%以上などの要件 (I-b) ｵｰﾀﾞｰﾒｲﾄﾞ型設備の導入　エネルギー消費原単位改善率7%以上などの要件 (Ⅱ)電化・脱炭素燃転型：脱炭素につながる電化や燃料転換を伴う設備更新（指定設備から選択）を補助（新設） (Ⅳ)エネルギー需要最適化型：EMS制御や高効率設備の導入、運用改善による省エネ取組を支援	環境共創イニシアチブ	(I-a)中小2/3、大企業1/2（設備費＋設計費+工事費） (I-b)中小1/2、大企業1/3（設備費＋設計費+工事費） (Ⅱ)1/2（設備費） (Ⅳ)中小1/2、大企業1/3	(I-a)(I-b)100万～15億円 (Ⅱ)30万～3億円 (Ⅲ)100万～1億円	(I-a)(I-b)(Ⅱ)(Ⅲ)(Ⅳ) 申請一次 3/27～4/22　採択 6/中 申請二次 5/27～7/1　採択 8/下	●	●	● 制御機能付	●	●	●	●	－	－	－	ｺｰｼﾞｪﾈ	高効率換気 産業ｾｰﾄﾞﾝｸﾞ工業炉 生産機器全般 印刷機器	－	●	●	●	●	●	●	●	－
	省エネルギー投資促進支援事業費	250億円 〔R5補正〕 ※翌年度含め300億円の債務負担	(Ⅲ)設備単位型：指定設備から選択する機器への更新を補助 (Ⅳ)エネルギー需要最適化型：EMS制御や高効率設備の導入、運用改善による省エネ取組を支援	環境共創イニシアチブ	(Ⅲ)1/3（設備費） (Ⅳ)中小1/2、大企業1/3	(Ⅰ)30万～1億円 (Ⅱ)100万～1億円																							
環境省	**工場・事業場における先導的な脱炭素化取組推進事業 （SHIFT事業）**	40億円 〔R5補正〕 33億円 〔R6〕	(1) CO2削減計画策定支援 中小企業等における工場・事業場でのCO2削減目標・計画の策定 (2) 設備更新補助 A. 標準事業 「CO2削減計画」に基づく設備更新の補助 （工場・事業場単位で▲15%以上・主要システム単位▲30%以上） B. 大規模電化・燃料転換事業 主要なシステム単位でⅰ)ⅱ)ⅲ)を全て満たす「CO2削減計画」に基づく設備更新の補助 ⅰ) 電化・燃料転換　ⅱ) CO2削減量4,000t-CO2/年以上　ⅲ) CO2削減率30%以上 C. 中小企業事業 中小企業等による「CO2削減計画」に基づく設備更新の補助　※削減率要件なし (3)企業間連携先進モデル支援 Scope3削減目標を有する代表企業が主導し、複数企業（サプライヤー）の工場・事業所（50t-CO2以上に限る）を対象とした設備更新　※削減率要件なし	(1)　(2) A・B 温室効果ガス審査協会 (2) C 環境ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ情報機構 (3) 日本海事協会	(1) 3/4 (2) A：1/3　B：1/3 C：1/2または 削減CO2量× 法定耐用年数× 7,700円/t-co2 (3) 中小企業以外1/3 中小企業1/2	(1)標準事業 上限100万円 中小企業事業上限50万円 (2) A：上限1億円 B：上限5億円 （複数年3億円/年まで） C：上限0.5億円 (3) ｸﾞﾙｰﾌﾟ全体上限5億円 1億円/者	〔R5補正〕 (1)申請 3/25～5/31 採択 先着順順次 (2)(3)申請一次 3/25～4/30 採択 6/下 申請二次 3/25～5/31 採択 7/下 〔R6〕 (1)6/7～8/16　採択 9/中 (2)(3)申請一次 6/7～7/16 採択 9/下 申請二次 6/7～8/16 採択 10/中	●	●	※ (2)ABは× (2)CはLED可（1/2以下） (3)は中小のみLED可（1/2以下）	●	●	●	●	－	● 全量自家消費 単独不可 導入上限あり	－	ｺｰｼﾞｪﾈ	(2)A,B 生産機器全般 太陽熱 (2)C 熱交換器 太陽熱 (3) 熱交換器 太陽熱	－	●	●	●	●	●	●	●	－
環境省	**コールドチェーンを支える冷凍冷蔵機器の脱フロン・脱炭素化推進事業**	70億円 〔R6〕	冷凍冷蔵倉庫、食品製造工場、食品小売店舗における脱炭素型自然冷媒機器の導入 （アンモニア、二酸化炭素、空気、水等の自然界に存在する物質を冷媒として使用した冷凍冷蔵機器）	日本冷媒・環境保全機構	1/3 1/2（「先進的な中小企業」に合致し、かつ審査時の得点順上位10%以内の事業者）	上限5億円	申請 4/18～5/24	－	－	－	－	●	－	－	－	－	－	－	●	●	● 食品冷凍	－	●	－	－	－	－	－
国土 交通省 （観光庁）	**宿泊施設サステナビリティ強化支援事業**	25億円 〔R5補正〕	宿泊施設における省エネ性能の高い設備等の導入を支援	宿泊施設サステナビリティ強化支援事務局	1/2	上限1,000万円	申請 4/19～5/20　先着順	●	●	●	●	－	－	－	● 二重ｻｯｼ	●	●	－	配管 節水トイレ	－	●	－	－	－	●	－	－	－
福井県	**企業における省エネ設備等導入支援事業**	2.2億円 〔R5補正〕	県内企業（中小企業等経営強化法に規定する事業者）が行う省エネ・省ＣＯ２対策を支援することにより、エネルギー価格の高騰および脱炭素社会の推進に対応した経営体質への転換を後押し （申請にはふくい女性活躍推進企業の登録が必要）	産業労働部産業技術課 工業・繊維グループ	1/2（設備費）	上限600万円	申請一次 2/7～3/11　先着順 申請二次 5/29～11/29　先着順	●	●	●	●	－	－	－	－	－	－	－	生産設備	－	●	●	●	●	●	－	－	－
福井県	**医療機関・福祉施設における省エネ設備等導入支援事業**	4.7億円 〔R5補正〕	原油価格・物価高騰等が続く中、医療機関・福祉施設の省エネ設備の導入を支援し、コスト削減による経営の安定化を図る（利用者が生活や活動する場所に限る）	福井県社会福祉施設・医療機関等省エネ設備支援事業事務局 （健康福祉部長寿福祉課介護サービスグループ）	1/2	20～200万円	申請 4/8～7/31　先着順	●	●	●	●	●	●	●	● 二重ｻｯｼ	－	－	－	BEMS 凍結防止ﾋｰﾀｰ	－	●	－	－	－	－	●	－	－
坂井市	**坂井市設備投資等支援事業補助金**		坂井市内で事業を営む中小企業者の生産性向上や省力化等につながる設備投資を助成し、経営基盤の強化を図る市内の中小企業者を支援 （補助対象者）　過去5年間に本事業補助金を受けていない企業者	商工労政課	1/2以内	中小企業者 上限100万円 小規模企業者 上限50万円 各々６事業者程度	計画書提出 5/1～6/14 採択 6/27, 28 申請 7/上旬～7/31	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	生産性向上等を伴う設備	●	●	●	●	●	●	－	－	－

建築物の省エネ改修にかかる補助金（R5年度補正予算・R6年度本予算）

〔2024年712日現在〕　*斜字：現時点では詳細不明のためR5年度の内容を記載*

省庁	事業名 赤字：公募中 青字：準備中	予算額	補助内容	補助金 執行団体	補助率	補助額	申請期間〔R6〕 赤字：公募中、青字：準備中 *斜字は公募前より昨年度の参考*	対象設備												対象		対象用途							
								空調	給湯	照明	ボイラ	変圧器	冷設	ｺﾝﾌﾟﾚｯｻ	断熱	太陽光	蓄電池	発電機	他	新設	既存	工場	事務所	店舗	ホテル	病院 福祉	学校	住宅
環境省 経産省 国交省	**業務用建築物の脱炭素改修加速化支援事業（脱炭素ビルリノベ事業）**	111億円 〔R5補正〕 ※4か年で339億円の債務負担	既存建築物の外皮の高断熱化、高効率空調機器・制御機能付きLEDの導入を促進 一次エネルギー消費量が省エネルギー基準より30%（ホテル・病院・百貨店・飲食店等）または40%（事務所・学校等）削減 ※既に高断熱の建物は40%（ホテル・病院・百貨店・飲食店等）または50%（事務所・学校等）削減	環境共創イニシアチブ	断熱窓・断熱材、高効率空調、制御機能付きLED、BEMSそれぞれに能力に応じた定額 （例）業務用AC：26千円/kW	500万円～上限10億円	申請 3/29～11/29　先着順順次 採択　5/下～順次	●	－	●	－	－	－	●	－	－	－	BEMS必須	－	●	－	●	●	●	●	●	－
環境省 経産省 国交省	**【建築物等のZEB化・省ＣＯ2化普及加速事業】 新築建築物のZEB普及促進支援事業**	61億円 の内数 〔R5補正〕 47億円 の内数 〔R6〕	新築ZEBに資するシステム・設備機器の導入を支援 （レジリエンス性が認められる事業は審査段階で加点（補助率優遇は廃止））	静岡環境資源協会	1/4～1/2	上限3億円	R5補 申請一次 3/25～5/10　採択 6/中 R6 申請　6/3～7/10　採択 8/上	●	●	－	－	●	●	－	●	●	●	ｺｰｼﾞｪﾈ	BEMS必須 換気設備 車載型蓄電池 充放電設備	●	－	－	10,000㎡未満 ● ● ● ● ●					－
	【同上】 既存建築物のZEB普及促進支援事業		既存建築物ZEBに資するシステム・設備機器の導入を支援 （レジリエンス性が認められる事業は審査段階で加点（補助率優遇は廃止））		2/3	上限3億円														－	●	－	2,000㎡未満 ● ● ● ● ●					－
	【同上】 非住宅建築物ストックの省ＣＯ２改修調査支援事業		既存建築物ストックの省CO2改修によるZEBの達成可能性・省CO2効果についての調査を支援 （対象建築物において令和10年度までに既存設備等の改修の予定があること）		1/2	上限100万円/施設	R5補 申請一次 3/25～5/10　採択 6/中 申請二次 6/10～7/19　採択 8/上	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	●	－	●	●	●	●	●	－
	【同上】 民間建築物等における省ＣＯ２改修支援事業		導入前の設備に比してCO2排出量を30%以上削減できる設備を導入、運用改善によりさらなる省エネの実現を目的とした体制の構築を行う事業		1/3	上限5,000万円	R5補 申請一次 3/25～5/10　採択 6/中 申請二次 6/20～7/26　採択 8/中	● ﾙｰﾑAC可	●	－	●	●	－	－	－	－	－	－	換気設備 BEMS 熱交換器など	－	●	－	●	●	●	●	●	－
	【同上】 国立公園利用施設の脱炭素化推進支援事業		サステナブルな観光地を目指す「ゼロカーボンパーク」における国立公園利用施設への再エネ設備（原則導入）、省エネ設備 （30%以上の省エネ効果）、EV充放電設備等の導入を支援 （インバウンド対応や脱炭素化に取組みの周知が補助要件）		太陽光以外1/2 太陽光・蓄電池1/3	上限7,500万円	申請 6/3～7/10　採択8/上	●	●	－	●	－	－	－	●	●	●	－	コージェネ ガス供給設備 EMS 充放電設備	－	●	－	●	●	●	●	●	－
	【同上】 LCCO2削減型の先導的な新築ZEB支援事業		建築物の運用時及び建築時、廃棄時に発生するCO2（ライフサイクルCO2：LCCO2）を削減し、かつ先導的な取組を行うZEB建築物の普及拡大のため、下記の要件を満たす建築物についてZEB化に資するシステム・設備機器等の導入を支援する。		3/5～1/3	上限5億円	申請 7月中を予定	●	●	●	●	●	●	－	●	●	●	－	再エネ設備	－	●	－	●	●	●	●	●	－
	【同上】 サステナブル倉庫モデル促進事業		省CO2化・省人化機器等及び再生可能エネルギー設備の同時導入事例を創出・横展開することでサステナブル倉庫モデルの普及を図り、CO2排出削減と担い手不足への対応を同時に実現する。	北海道環境財団	1/2	上限1億円	申請二次 3/25～5/10 申請二次 6/20～7/26	－	－	● 制御型	－	－	－	－	－	●	●	－	再エネ設備 省力化機器等	－	●	物流倉庫	－	－	－	－	－	－
経済 産業省	**ネット・ゼロ・エネルギー・ビル（ZEB）の実証支援**	57億円 の内数 〔R6〕	民間の大規模建築物（新築：1万㎡以上、既築：2千㎡以上）について、先進的な技術等の組み合わせによるZEB化を支援	環境共創イニシアチブ	2/3	上限5億円	申請一次7/7～6/4　採択7/中 申請二次7/31～8/28　採択10/上	●	●	● 制御付	－	●	－	－	●	●	●	ｺｰｼﾞｪﾈ	ｴﾈﾚｰﾀ BEMS	●	●	－	新築：10,000㎡～　既存：2,000㎡～ ● ● ● ● ●					－
国土 交通省	**既存建築物省エネ化推進事業**	56億円 の内数 〔R6〕	建築物ストックの省エネ改修を図るため、躯体の改修および空調の効率化などを行う民間等による省エネ改修工事に対する支援 ※躯体（壁・天井等）の省エネ改修工事、建物全体のエネルギー消費量削減が20%以上の省エネ改修工事	既存建築物省エネ化推進事業評価事務局	1/3	上限5,000万円 （設備部分2,500万円） ※バリアフリー改修工事は加算あり	申請 4/24～5/29　採択 8月	●	●	●	－	－	－	－	● 必須	－	－	－	計測機器必須 ｴﾈﾚｰﾀ 日射ｱﾚﾙ 測定機器 ﾊﾞﾘｱﾌﾘｰ工事	－	●	－	●	●	●	●	●	－
	サービス付き高齢者向け住宅整備事業	168億円 （内数） 〔R6〕	災害リスクへの対応や省エネ対策等の観点によるサービス付き高齢者向け住宅の改修工事 省エネ・再エネ対策を強化を目的に補助対象拡充、省エネではZEH相当水準の場合は補助率加算（1.15倍）・補助限度額加算（1.2倍）、太陽光発電・蓄電池に1/10補助	サービス付き高齢者向け住宅整備事業事務局	〔住宅部分〕新築　1/10等（上限70～135万円／戸） 改修・既設改修 1/3 （上限195万円／戸） 〔支援施設〕新築　1/10等（上限1,000万円／施設） 改修・既設改修　1/3（上限1,000万円／施設） ［再エネ等設備］　1/10（上限2～4万円/戸）		申請 4/3～R7.2/28	●	●	●	－	●	－	－	●	●	●	太陽熱	ｴﾈﾚｰﾀ	●	●	－	－	－	－	－	－	● サ高住

【補助金についての相談窓口】一般社団法人ふくいエネルギーマネジメント協会　TEL:0776-50-2808

補助金の活用は事前準備が重要です。（一社）ふくいエネルギーマネジメント協会では、省エネガイドラインを活用した省エネ取組みへの支援をはじめ、省エネ診断や設備導入に向けた補助金導入のアドバイスを行っています。

再生可能エネルギー導入・EV導入等にかかる補助金（R5年度補正予算・R6年度本予算）

〔2024年712日現在〕　*斜字：現時点では詳細不明のためR5年度の内容を記載*

省庁	事業名 赤字：公募中 青字：準備中	予算額	補助内容	補助金 執行団体	補助率	補助額	申請期間〔R6〕 赤字：公募中、青字：準備中 *斜字は公募前より R5年度の参考*	対象設備												対象		対象用途							
								空調	給湯	照明	ボイラ	変圧器	冷設	ｺﾝﾌﾟﾚｯｻ	断熱	太陽光	蓄電池	発電機	他	新設	既存	工場	事務所	店舗	ホテル	病院 福祉	学校	住宅
環境省 経産省 農水省	**【民間企業等による再エネ主力化・レジリエンス強化促進事業】 ストレージパリティの達成に向けた太陽光発電設備等の価格低減促進事業**	82億円 の内数 〔R5補正〕 40億円 の内数 〔R6〕	自家消費型太陽光発電設備および蓄電池（定置型または車載型）の導入 【業務・産業用】発電出力10kW以上、蓄電池容量4800Ah・セル以上、発電量の全量自家消費 【戸建て住宅】発電出力10kW未満、蓄電池容量4800Ah・セル未満、発電量の自家消費率50%以上	環境イノベーション 情報機構	太陽光　4～5万円/kW（戸建て住宅　7万円/kW） 定置型蓄電池（業務・産業用）4万円/kWh　上限：補助対象経費の1/3 蓄電池（戸建て住宅）4.5万円/kWh　上限：補助対象経費の1/3 車載型蓄電池　電池用容量kWh×1/2×4万円　上限：CEV補助金の額 充放電設備　1/2　上限：業務・産業用95万円、家庭用40万円		申請一次　4/17～5/24 申請二次　6/6～7/5	－	－	－	－	－	－	－	－	● 必須	－	車載型蓄電池 （EV・PHV） 充放電設備	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	【同上】 再生可能エネルギー事業者支援事業費（ソーラーカーポート）		駐車場を活用した自家消費型太陽光発電設備（ｿｰﾗｰｶｰﾎﾟｰﾄ）の導入（PCS出力5kW以上、積載率は１以上） （導入設備による発電量の50%以上を導入場所の敷地内で自家消費すること）	環境技術普及促進協会	太陽光　1/3 定置用蓄電池　1/3 車載型蓄電池 kWh×1/2×4万円 充放電および充電設備　1/2	上限1億円	申請一次 4/23～5/21　採択7/下 申請二次 6/18～7/16　採択9/中	－	－	－	－	－	－	－	－	●	●	－	ｶｰﾎﾟｰﾄ本体 基礎 車載型蓄電池 （EV・PHV） 充放電設備	●	－	－	－	－	－	－	－	－
	【同上】地域における太陽光発電の新たな設置場所活用事業		営農地・ため池・廃棄物処分場を活用した自家消費型太陽光発電設備の導入を行う事業 （PCS出力10kW以上・積載率１以上、発電電力の供給先を限定）	環境技術普及促進協会	1/2	上限1.5億円	申請一次 3/29～4/26　採択6/下 申請二次 5/24～6/21　採択8/下	－	－	－	－	－	－	－	－	●	●	－	自営線 EMS 受変電設備	●	－	－	－	－	－	－	－	－
	【同上】窓・壁と一体となった太陽光発電の導入加速化支援事業		住宅・建築物の再エネポテンシャルを最大限に引き出し、太陽光発電設備の導入を促進するため、窓・壁等の建材と一体型の太陽光発電設備の導入を支援（発電設備容量５kW以上）	環境技術普及促進協会	(1)窓と一体の太陽光　3/5 (2)窓と一体の太陽光　1/2	(1)上限　5,000万円 (2)上限　3,000万円	申請一次 4/23～5/24　採択7/下 申請二次 6/25～7/19　採択9/中	－	－	－	－	－	－	－	－	●	－	－		●	●	●	●	●	●	●	●	●
	【同上】 未利用熱・廃熱を活用した設備導入事業		未利用熱（地中熱、温泉熱、河川熱、雪氷熱など）の活用や工場廃熱などを有効活用する設備導入を支援（熱を抽出する設備のみ対象、発電電力量の30%以上は自家消費または特定供給すること） （1）計画策定事業　※計画策定後1年以内の設備導入 （2）設備等導入事業A（太陽熱・バイオマス熱利用設備または再生エネ発電設備（太陽光除く）） （3）設備等導入事業B（A以外の未利用熱利用設備）	環境技術普及促進協会	（1）3/4 （2）1/3 （3）1/2	（1）上限1,000万円 （2）上限1億円 （3）上限各年1億円	申請一次 3/26～4/23　採択6/下 申請二次 5/21～6/18　採択8/中	▲ 室内機は対象外	●	－	● 温泉ガスのみ	－	▲ 冷凍機は対象外	－	－	－	●	● 再生エネ発電	熱利用設備 ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ 熱交換器 蓄熱設備 熱導管 ﾓﾆﾀﾘﾝｸﾞ機器	●	－	●	●	●	●	●	●	●
	【同上】 熱分野・寒冷地での脱炭素化先行モデル創出事業		地域の再エネ電気・再エネ熱・未利用熱等を活用した、①熱分野でのCO2ゼロに向けたモデル、②寒冷地での脱炭素化のモデル、のいずれかに該当する先行的な取組の計画策定や設備導入等を支援 （1）計画策定事業　※計画策定後1年以内の設備導入 （2）設備等導入事業　※熱分野（複数施設）CO2削減率：電力由来90%、施設全体50%、熱利用設備50% 寒冷地（単独でも可）CO2削減率：施設全体90%	環境技術普及促進協会	（1）3/4 （2）2/3	（1）上限1,000万円 （2）上限3億円/各年 （3年まで）	申請一次 4/16～5/21　採択6/下	● 熱利用	● 熱利用	－	● 温泉ガスのみ	●	－	－	－	●	●	● 再生エネ発電	熱利用設備 ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ 熱交換器 蓄熱設備 熱導管 ﾓﾆﾀﾘﾝｸﾞ機器	●	●	●	●	●	●	●	●	－
経済 産業省	**クリーンエネルギー自動車の普及促進に向けた充電・充てんインフラ等導入促進補助金**	400億円 〔R5補正〕 100億円 〔R6〕	クリーンエネルギー自動車の普及促進を図るため、充電・水素充てんインフラおよび非常用電源として活用できるV2H充放電設備の導入を支援（※今回、水素充てんインフラ整備事業は未記載） 【充電設備】 （１）急速充電設備（高速道路、道の駅、空白地域、その他（目的地、事務所・工場）） （２）普通充電設備（集合住宅、事務所・工場、月極駐車場等）	次世代自動車振興センター	（1）機器1/2、工事1/1等 （2）機器1/2、工事1/1等	（1）その他の場合の上限 機器 500万円、工事 280万円 （2）上限 機器 35万円、工事 135万円	[R5補正] 申請 3/15～4/1　採択5/上～ ［R6］ 申請一期 5/17～6/17 採択 7/中 申請二期 8月～9/中 採択 11/中	－	－	－	－	－	－	－	－	●	－	急速充電設備 普通充電設備	●	●	●	●	●	●	－	●
			【V2H充放電設備、外部給電器】 （１）V2H充放電設備（公共施設/災害拠点、個人宅/その他） （２）外部給電器（購入者（地方公共団体・法人・その他団体等（リース会社含む）、個人））		（1）機器1/2、工事1/1等 機器1/3、工事1/1等 （2）機器1/3	（1）上限　機器75万円、工事95万円 機器30万円、工事15万円 （2）上限　機器50万円	［R6］ 申請一期 6/20～7/17 採択 8/中 申請二期 8/下～9/下 採択 10/下	－	－	－	－	－	－	－	－	●	－	V2H充放電設備 外部給電器	●	●	●	●	●	●	－	●
	クリーンエネルギー自動車導入促進補助金（CEV補助金）	1,291億円 〔R5補正〕	クリーンエネルギー自動車の普及促進を図るため、購入経費の一部を支援	次世代自動車振興センター		上限　EV 85万円 軽EV 55万円 PHEV 55万円 FCV 255万円	申請：3/28～	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	次世代自動車 （EV・PHV・FCV）	●	－	－	－	－	－	－	－	－
国土 交通省	**物流脱炭素化促進事業**		物流施設等において、大容量蓄電池等を活用した物流の脱炭素化促進に資する取組 を実施するため、再生可能エネルギー電気の利用に必要な設備や、その電気を利用す る車両等の導入を行う実証事業に要する経費の一部を補助	物流脱炭素化事務局 パシフィックコンサルタンツ株式会社	1/2	上限2億円	申請 5/14～6/13　採択 7/上	－	－	－	－	－	－	－	－	●	●	－	物流業務用EV 急速充電設備 普通充電設備	●	－	－	－	● 倉庫	－	－	－	－
福井県	**企業の太陽光・蓄電池設備導入促進事業補助金**	0.63億円 〔R6〕	県内企業を対象に、太陽光発電および蓄電池設備の導入に係る経費を支援 〈補助対象者〉 （１）県内に引き続いて１年以上事業所を有する民間事業者 （２）リースモデルにより（１）に提供するリース業者	エネルギー環境部 エネルギー課 新エネルギーグループ	【太陽光】（設備費＋工事費） 蓄電池セット　5万円/kW 太陽光単独　3万円/KW 【蓄電池】（設備費＋工事費） 1/3　業務用　6.3万円/Kwh 家庭用　5.1万円/Kwh	【太陽光】上限　100kW 蓄電池セット　500万円 太陽光単独　300万円 【蓄電池】上限100kWh 業務用　630万円 家庭用　510万円	申請：4/15～7/31	－	－	－	－	－	－	－	－	●	●	－	－	●	－	●	●	●	●	●	－	－
	電気自動車用充電インフラ整備促進事業補助金	1.10億円 の内数 〔R6〕	次世代自動車の普及促進を図るため、急速・普通充電設備を県内の商業施設・宿泊施設等へ導入する事業に対して、県が導入費用の一部を補助 〈補助対象者〉 （１）個人、個人事業者、法人 （２）（１）とリース契約を結んだリース事業者	エネルギー環境部 エネルギー課 新エネルギーグループ	【急速充電設備】 国補助金との併用可能 1/2（設備費+工事費） 【普通充電設備】 国補助金との併用可能 1/2（設備費）	【急速充電設備】 上限150万円 (総事業費の3/4を上限) 【普通充電設備】 上限15万円	申請：4/15～12/27	－	－	－	－	－	－	－	－	●	－	急速充電設備 普通充電設備	●	－	●	●	●	●	●	●	－
	【新規】Ｖ２Ｈ充放電設備導入補助金		次世代自動車の普及促進を図るため、Ｖ２Ｈ充放電設備を県内住宅や事務所、施設等へ導入する事業に対して、県が導入費用の一部を補助 〈補助対象者〉 （１）個人、個人事業者、法人 （２）（１）とリース契約を結んだリース事業者	エネルギー環境部 エネルギー課 新エネルギーグループ	定格補助 （国補助金との併用可能）	Ｖ２Ｈ充放電設備 10万円	申請：4/15～12/27	－	－	－	－	－	－	－	－	●	－	急速充電設備 普通充電設備	●	－	●	●	●	●	●	●	－
	次世代自動車普及促進事業補助金		県内で電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド自動車（PHV）、燃料電池自動車（FCV）を自家用として導入する県民や法人等に対して、購入経費の一部を補助	エネルギー環境部 エネルギー課 新エネルギーグループ	定額補助 （国補助への上乗せ補助）	【一般】 EV PHV 10万円 FCV 50万円 【若者向けEV】 普通40万円、軽25万円	申請：4/15～R7/3/31	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	次世代自動車 （EV・PHV・FCV）	●	－	－	－	－	－	－	－	－
福井市	**福井市木質バイオマス利用促進事業補助金**		地域に根差した木質バイオマス等の再エネの利用等を促進するため、市内に住宅等を有する方が薪ストーブ・ペレットストーブなどの木質バイオマス利用機器を購入・設置する経費に対する補助	林業水産課	1/3以内（設備費+工事費）	上限10万円	申請：6/3～R7.1/31 先着20名	－	－	－	－	－	－	－	－	－	●	薪ストーブ ﾍﾟﾚｯﾄｽﾄｰﾌﾞ	●	－	●	●	●	●	●	－	●
鯖江市	**脱炭素社会への転換支援事業補助金**		脱炭素社会への転換に取組む事業者に対してGHG排出量算定調査費用を支援 〈補助対象者〉市内に主たる事業所を有する事業者等であり、かつ、製造業または卸売業を営む者	商工観光課	2/3（調査費）	上限30万円	申請：4/1～R7/2/28　先着順	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	●	－	－	－	－	－	－

省エネ設備改修にかかる補助金（県市町R5年度参考）

〔2024年7月12日現在〕　*斜字：現時点では詳細不明のためR5年度の内容を記載*

県 市町	事業名 （R5年度の参考）	予算額	補助内容	担当課	補助率	補助額	申請期間〔R5〕 *（R5年度の参考）*	対象設備												対象		対象用途							
								空調	給湯	照明	ボイラ	変圧器	冷設	ｺﾝﾌﾟﾚｯｻ	断熱	太陽光	蓄電池	発電機	他	新設	既存	工場	事務所	店舗	ホテル	病院 福祉	学校	住宅
福井県	***省エネ・省ＣＯ２設備導入支援事業補助金***	0.34億円 〔R5〕	*エネルギー価格高騰ならびに脱炭素社会の推進に対応した経営体質の転換を加速するため、県内中小企業者による省エネルギー性能・省ＣＯ２性能に優れた設備の導入を支援*	*産業労働部産業技術課*	*1/2（2/3）以内（設備費）* *※前決算期における費用に占める電気・ガス料金の割合が5%以上の企業は（　）内の補助率・補助上限額*	*上限200万円（250万円）*	*申請：10/24～1/26*	●	●	● 制御付	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	●	●	●	●	－	－	－
	ものづくり生産性向上・脱炭素促進事業補助金	2.8億円 の内数 〔R4補正〕	*県内企業が行う脱炭素に資する革新的な製品・サービス開発や、生産工程の脱炭素化を促進するため、国の「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金（グリーン枠）」に採択された事業者に対し、県が独自に事業者負担分1/3の半分＝1/6を上乗せ支援*	*産業労働部産業技術課* *新技術支援室*	*1/6* *（国2/3、県1/6、事業者1/6）*	*上限500万円*	*申請：R4/7/11～R5/7/21*	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	生産性向上を伴う設備	－	－	●	●	●	●	－	－	－
福井市	***ものづくり企業エネルギーコスト対策補助金***		*【生産機能増強枠】　新事業・異分野展開を含む生産機能の増強を目的とした生産設備の導入* *（補助対象者）　市内に主たる事業所を有し、主たる業種が製造業である市内中小企業者* *【エネルギーコスト削減枠】　エネルギーコスト削減を目的とした設備の導入* *（補助対象者）　市内に主たる事業所を有し、主たる業種が製造業である市内小規模企業者*	*福井市商工振興課* *福井北商工会* *福井東商工会* *福井西商工会*	*【生産機能増強枠】* *1/2以内（設備費+工事費）* *【エネルギーコスト削減枠】* *2/3以内（設備費+工事費）*	*【生産機能増強枠】* *150万円（下限額75万円）* *【エネルギーコスト削減枠】* *50万円（下限額25万円）*	*申請：7/26～9/29*	●	●	● 制御付	●	●	●	－	－	－	－	● ｺｰｼﾞｪﾈ	工作機械 プラ加工機械 プレス機械 印刷機械 ﾀﾞｸﾄｽﾄｰﾌﾞﾝ 産業ヒートポンプ	●	－	●	－	－	－	－	－	－
鯖江市	***エネルギーコスト削減対策補助金***		*市内製造業者の省エネルギーや高効率化につながる設備等の導入を支援*	*商工観光グループ*	*2/3（設備費+工事費）*	*上限50万円*	*申請：10/2～12/22*	詳細不明												－	－	●	－	－	－	－	－	－
越前市	***省エネ設備トライアル促進事業補助金***		*原材料やエネルギー価格高騰の影響を受ける市内の中小事業者が、要件を満たす省エネ設備の導入に係る経費の一部を補助し、事業の継続を支援* *（補助対象者）* *（１）国の「省エネルギー設備投資促進支援事業費補助金」（R4年度補正予算）の補助対象となる設備費で、設備費と工事費の合計が10万円から90万円のもの* *（２）LED照明器具（調光制御機能なし）の設置費が10万円以上のもの* *を満たす省エネ設備を導入しようとする市内中小事業者*	*産業政策課*	*1/2（設備費+工事費）*	*上限45万円*	*申請：～12/28　先着順*	－	－	● 制御無	●	●	●	●	－	－	－	－	高効率換気 産業ヒートポンプ 工業炉 生産機器全般 印刷機器	－	●	●	●	●	●	●	－	－
大野市	***中小企業者省エネ設備導入支援事業***		*エネルギー価格高騰に伴い、影響を受けている市内事業者が行う省エネ対策を支援*	*産業政策課*	*1/2（設備費+工事費）*	*上限額　100万円* *下限額　25万円*	*申請：一次 10/16～10/23　先着順* *二次 12/20～R6/1/31　先着順*	●	●	●	●	●	●	●	－	－	－	● ｺｰｼﾞｪﾈ	産業ヒートポンプ	－	●	●	●	●	●	●	－	－
勝山市	***中小企業等省エネ診断促進事業補助金***		*市内事業者が電気代やガス代などの経営コストを抑えながら脱炭素に取り組めるよう、省エネ最適化診断等の受診について、補助金を交付*	*未来創造課*	*事業者支払額全額（診断費）*	*受診に要した費用*	*申請：6/13～*	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	●	●	●	●	●	●	－
坂井市	***小規模事業者等グリーン化推進事業***		*坂井市商工会では、燃料、電気、ガス料金の高騰の影響を受けながらも省エネに取り組み、コスト高の影響を乗り越えようとする小規模事業者等に対して、負担軽減のため商工会独自の補助を行い支援* *（補助対象者）　商工会会員であり、令和５年度の坂井市商工会の会費が未納でない事業者*	*坂井市商工会*	*4/5*	*上限2万円*	*申請：6/1～12/28*	●	●	●	●	●	●	●	－	－	－	● ｺｰｼﾞｪﾈ	産業ヒートポンプ	－	●	●	●	●	●	●	－	－
永平寺町	***永平寺町経営環境改善事業（省エネ・省CO2）補助金***		*永平寺町の省エネルギー・省CO2を推進することを目的として、省エネルギー性能・省CO2に優れた設備の導入に対して補助金を給付*	*商工観光課*	*2/3（設備費+工事費）*	*上限80万円*	*申請：一次 10/2～10/31　先着順* *申請：二次 11/1～11/30　先着順*	●	●	●	●	●	●	●	－	－	－	● ｺｰｼﾞｪﾈ	工作機械 プラ加工機械 プレス機械 印刷機械	●	－	●	●	●	●	－	－	－
	永平寺町エネルギー利用最適化推進事業補助金		*省エネ最適化診断等の受診について、補助金を交付*	*総合政策課*	*事業者支払額全額（診断費）*	*上限4万円*	*申請：4/1～*	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	●	－	●	●	●	●	●	－	－

【補助金についての相談窓口】一般社団法人ふくいエネルギーマネジメント協会　TEL:0776-50-2808

補助金の活用は事前準備が重要です。（一社）ふくいエネルギーマネジメント協会では、省エネガイドラインを活用した省エネ取組みへの支援をはじめ、省エネ診断や設備導入に向けた補助金導入のアドバイスを行っています。